

寝取られた女子マネ

～右手の代打はエースの彼女～

(体験版)

※サイズは製品版同様に1920×1080ですが、画像は製品版よりも荒くなっております。軽量化のためご了承ください。

夏の全国大会

——いよいよだね



どうなん？

佐藤ユウマ投手の
自信のほどは？

まあまあ…

かな



なにそれー

もうちょっと
こう……

「任せとけ!」とか

ゴッ

「俺が優勝旗を
持ち帰ってやる!」

的なこと
言えないのー?



全力は
尽くすけどさ

勝負は
わからないから

相手だって
必死なんだし

ったく

名門野球部の
エースだったの
からに
頼りないんだから



…ふふ…

でもそれも
ユウマらしいか

とびっきりの笑顔に
ドキッとす



せがわ
瀬川ナツキ



女子野球部

同級生で

ウチの野球部の
マネージャーにして

俺の…彼女だ

活発で明るく
面倒見がよく

誰とでも
気さくに話すので
男女問わず人気がある





逆に俺は野球一筋で
モテるタイプじゃ
なかったから

彼女から
告白された時は
まず驚きが先にきた

えっと……

佐藤のこと
一年の時からずっと見てて……

誰よりも真剣で
黙々と練習が
んばってるの……
すごくイイなって
思ってた……

坊主頭から流れる汗とか
ふいてあげたいなって……

……あー……

と……とにかく……っ

好きなの！

つきあって
ください！！

普段はハツラツとした
彼女が照れながら…
それでも必死に
気持ちを伝える姿に

イエス以外を
返せる男がいるだろうか



それ以来
彼女として、マネージャーとして
ナツキは俺を支えてくれている

俺がエースナンバーを
背負えたのも
そのおかげだろう

ね
久しぶりに
練習休みなんだし
どっか寄ってこようよ

あっ
カラオケでもいいし!

またユウマの
ベースボールペア
聴かせてよ♪

んー…
そうだなあ…

……なら……

ウチ
家来る？

え……？

ナツキの笑顔に
あてられたのか

気がついたら
そんなことを
口にしていた

へ〜…

ゆ…ユウマがそんなこと
言うの珍しいね

そりゃ私たちも
健全な高校生だし？
つきあって半年だし？

ま
そろそろ
タイミングかな〜って
気がしなくもないけど…

つて
なに言ってるんだ私…っ



!!

.....
SSSS

.....



心臓がバクバクと鳴り響き
背中越しに感じる
ナツキの体温がやたらと熱い

意識の全てが
背後にもつていかれる
ようだった

そんな熱に
浮かされた時間が

ほんの数秒が

あんな
事故につながるなんて——

前方不注意による
人身事故だった

相手は同じ野球部の
田中レオ

——控えを務める
投手である

そう、
ベンチ入りメンバーに
ぶつかってしまったのだ

よりにもよって
夏の全国を控えた
この大切な時期に…

二二二
二二二
二二二
二二二
二二二

はーはーと……



グ
グ
グ

おー
ナツキちゃんじゃん

なに?
どしたん?

あの:
お見舞いに:

それで
わざわざウチまで?

悪いね
上がって上がって

お邪魔します:

……田中がベンチから
外されつつあって聞いて

それで……

事故の数日後
監督からベンチメンバー入れ替えの
発表があった

「田中が階段を踏み外して
右手首を負傷した」

夏の全国参加は絶望的なので
控えから外す、
しばらくは練習にも参加させない」

——と

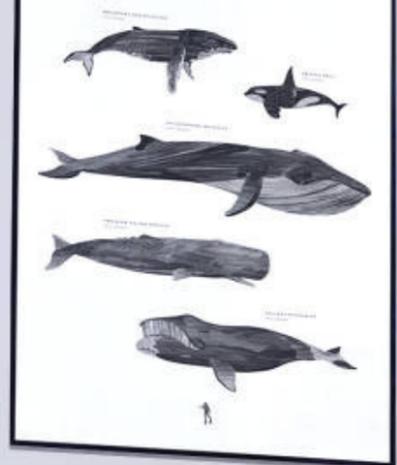
いや〜

あのあと病院行ったら
ヒビ入ってるだとかで
参ったわ

ごめんなさい……!

あの……
なんて言ったら
いいのか……

本当に……
ごめん……



別にナツキちゃんの
せいじゃないっしょ

チャリこいでたの
ユウマだし

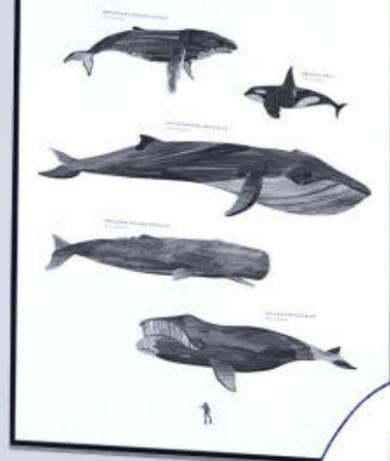
後ろに乗ってた
私にも責任あるよ…

あっ

もちろんユウマも
来るつもりだったんだけど
今日は練習があつて…

わかってるって

大事な時期だし
エースには練習に
集中してもらわないとな



…もしかして

階段を踏み外したって嘘ついて
私たちのこと黙ってたのって…

…怪我しちゃったのは
もうどうしようもねーし

つまんねーことで
大会前に
チームの雰囲気
悪くしたくないだろ？

……
ツ

たなか
田中レオ——

本音を言うと
彼のことはあまり
快く思っていないかった

投手としての才能と実力は
申し分ないのだが
練習態度や素行に問題が多く

彼が真剣に
野球に取り組んでいるとは
思えなかったからだ

大事な試合の先発が
常にユウマなのは
監督も同じ考えだからだろう



でも
誤解だったのかも

軽そうに見えて
こんなにもチームのことを
考えていてくれたなんて…

ま
つつつても
俺もさすがに
ちよいへコんだけどなー…

そうだ…

田中だって
スポーツ特待生として
単身で県外からやってきて
頑張ってた球児なのに

彼が夏の全国に行ける
最後のチャンスを奪ってしまったのは
私たちなんだ…

あ…



は...?

な、何か
困ってることない...っ!?

いやほら
右手使えないわけだし
色々不便でしょ？

私 こう見えて
家事けっこう得意なんだ

掃除でも料理でも
頑張っちゃうし！

あつ
勉強関係はナシね
あんま得意じゃないから

おっぱい

やっ
そんな
わりーよ

遠慮しないで
なんでも言って！

んー…
つつても
特に困ってることは…

何かあるでしょ
ほらほら

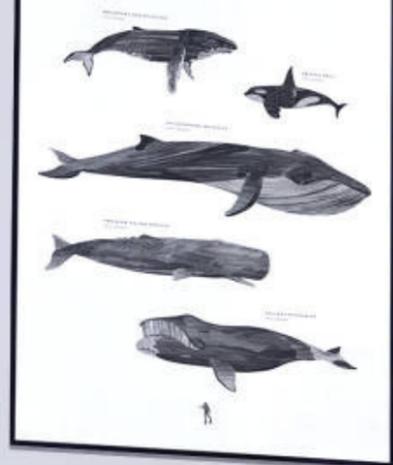
……あ

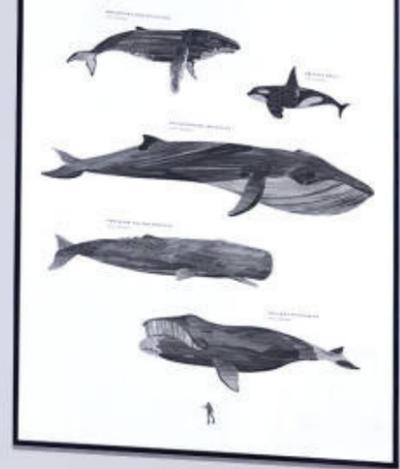
…いや…
でも…さすがに…

なになに？
何でもやってあげるから
言ってみて！

……じゃあ
言うぞ？

うんうん





一人で…するだろ？

いつも右手でやってたから…
左手だと上手く
イけないっつー話

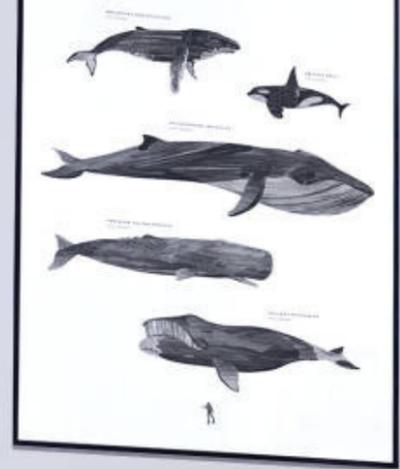
？

いけ…って…？

イけねえんだ

あー……

……



もどかしいわ
溜まりまくって
頭どころかなり
どうにかかなり
何も手がつかないんだよ



え……そ……

……ええっ!?



……あ!



確かに友達から
聞いたことがある

男子は定期的にシないと
すっごいつらいって

毎日当たり前前、
人によつては
日に数回してるだとか

そ…
そうなんだ…

それは…
私じゃどうにも…

見ててくれよ

え？

俺が
一人でスるからさ

それ
見ててよ

はあ!?
な…なんで?

ってか
恥ずかしくもないの…?

むしろ興奮するし
見ててもらえたら
イけるかも

……田中って
変態?

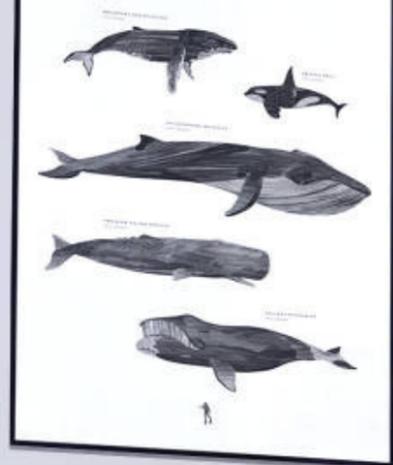
うー…
何でもって言ったけど…

さすがに
それはちよつと…

…やっぱ
ダメだよな

いや

ナツキちゃんには
ユウマだつていいのに
無理言つてわりいな





肩を落とす
田中を見て胸が痛んだ

改めて考えると
ユウマが今
練習に打ち込んでいるのは
彼のおかげなのだ

彼がもし正直に
事情を明かしていたら
ユウマも私も最低でも謹慎…

部内のこととはいえ
不祥事に厳しい学生野球では
その上もあつたかもしれない

しっかりしろ
私……!

学生野球の過酷さと
選手の頑張りには
知ってるでしょ……!

ガッスウッ

そんな選手を支えたくて
マネージャーやってるのに
かえって足引つ張っちゃうんだぞ

せめてものお詫びとして
オ……を見てあげるぐらいしないで
どーすんの……!

……わかった

いいよ

見てあげる



ひええええ…

雑誌とかで
なんとなくの形は
知ってたけど…

生で見ると…
えぐっ

チンコ…

どう？

俺のチンコ
でかいっしょ？

わ…わかんないって
そんなの…っ

あれ？
あんま経験ない系？

ならせつかくだし
よく観察しなよ

うわっ
うわっ
うわっ

わっ
わっ
!!

シク
シク
シク
シク



ほら
チンコどうなってる？

言ってみ？

え…

実況してよ
興奮すっから

ズ
ズ

ズ
ズ



う……
え……と……

びくびくしてる

匂いは？

なんか……
生臭い……？

って
ねえ
そんなにしごいて
大丈夫なの？

へーきへーき
先っぽから汁
出てきてるだろ？

これ
気持ちよくなってきた
証拠だから

イク
イク
イク
イク



あ…
ほんとだ…

男子も
濡れるんだ…

ユウマも…
こんな風になるのかな…

じい…っ

っあ…

そんな
マジマジと見て

ナツキちゃんは
俺のチンコに
興味津々だなあ！

…
ッ

かめっ

なあ

「チンポ」って言うって

はあ!?

「チンポから射精して」
って言うってくれよ

いやいやいや

無理でしょ!
フツーに!

イク

イク

イク



もうちよいで
イけっから

ナツキちゃんか
エツチなこと
言ってくれたら…

あと
ちよいなんだよ

な？

う…

シク
シク
シク



……おちんちん

そんな可愛いのは
興奮しないって

ズ
ズ
ズ

……ぽ

もっとハッキリ



あゝもう！

ちんぽ！！

そう！
そうそう！

繰り返して！

…ちんぽ

ああ…っ

ちんぽ

ちんぽちんぽちんぽ

ちんぽ

ちんぽ
ちんぽ
ちんぽ



そのまま…
「射精して」って…

ち…ちんぽ…

から…

射精して…?!

イク
イク
イク





ツツツ

!?

ツツツ

!!

!!



クワッ
クワッ
クワッ
クワッ
クワッ
クワッ
クワッ
クワッ

……
ッ

クワッ
クワッ
クワッ
クワッ

わ……
ッ

うわ……
ッ

す……ごっ

これが射精……

思ってたより
全然すごい勢いで……
迫力が……

……匂いも……
強烈……



ふいー…

溜まってたから
めっちゃ出たぜ

ミロク…

seven

ありがとな
ナツキちゃん

おかげで
スツキリできたわ

ど…
どういたしまして…?

——じゃあ
明日もよろしくな

え？

練習も禁止されてるから
野球で発散することも
できないし

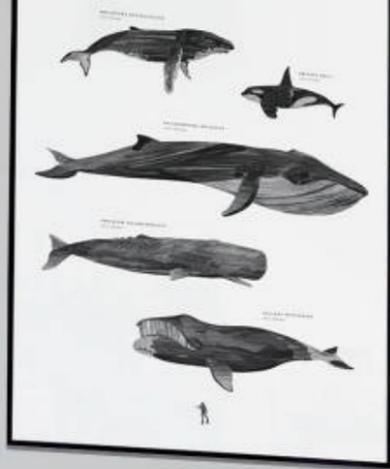
毎日又かかないと
おかしくなりそうなんだわ

で…でも…
一回だけだと思ってたし…

図々しいかも
しれねえけど

又けないままだと
ストレスでユウマのこと
恨んじやいそうで…

……
っ



そっか…

嫌な考え方だけど…
そんなことしらないと思うけど…

夏の全国前に
波風を立てせずにすむかは
田中しだいなんだ

目の前でアレされて
ちよつとびっくりしたけど…
これくらいならガマンできるし…

練習に打ちこむ
ユウマの代わりに
私が頑張らないと

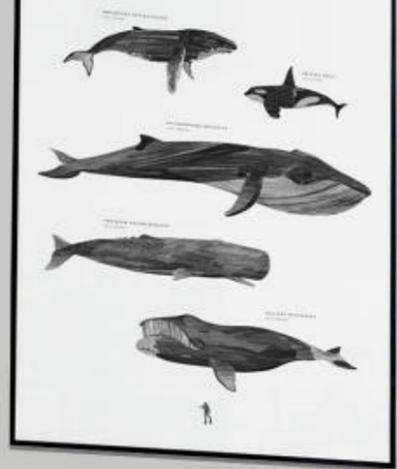




怪我が
治るまでなら…

ああ

もちろん



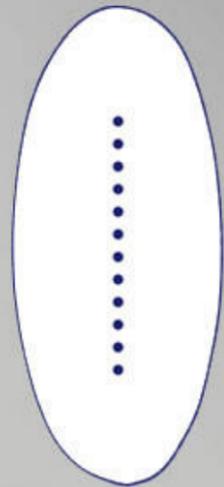
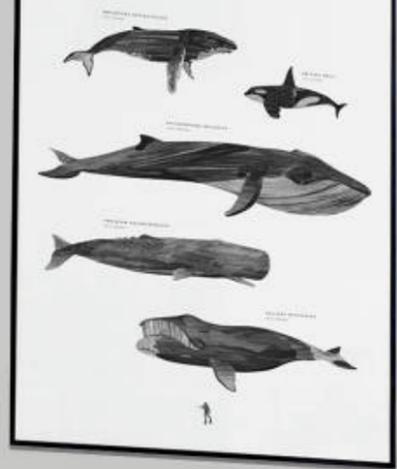
それじゃ
お大事に

サンキュー

バタン

カチャ





まっ

お大事にも何も
実際は骨にヒビどころか
全くなんともないんだけどな！



大げさに包帯巻いただけで
こうも上手くいくとはなあ

俺のチンコ見て
真っ赤になっちやっつてさあ

男子部員定番オナペットの
瀬川ナツキが…

クハハッ

天才のオレ様が
凡人ユウマの
控えだなんてダセえ真似

やってられつかと
思ってたしな

このチャンスと
引き換えなら
全国なんて惜しくないぜ

せいぜいクソ暑いなか
むさい連中と
汗だくになってろや

エースさんよ

そのあいだに俺は
お前の彼女とじゅっくり
楽しませてもらうからよ♡



翌日から私は
田中のもとへ
通うようになった——

俺はチンコまで
見せたんだぜ？

ナツキちゃんも
パンツくらい見せるのが
公平ってもんだろ

見たくて
見たんじゃないっ

…てか
意味わかんないし！

でも
オナニー手伝って
くれるんだろ？

昨日
約束したよな？

そ…それはそう…
だけど…

なら
頑張らないと

うう…

ちよ…
顔近すぎだつて…!!

俺
近眼だからさー

おっ
うっすら
毛え透けてる

やだっ
嘘…っ

なに
見てんのよお…



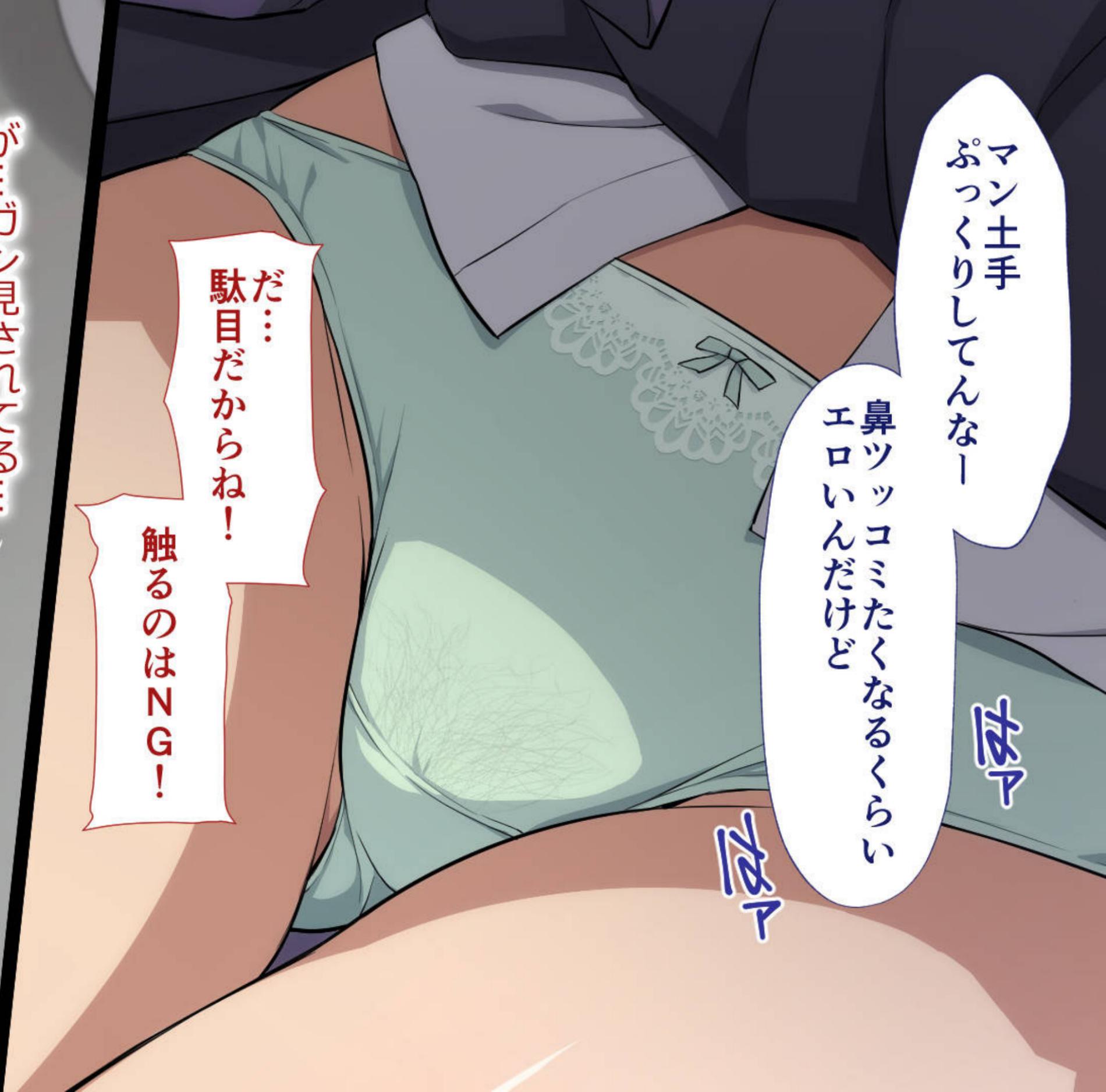
かあぁ

が…ガン見されてる…

顔近いし…
匂いまで嗅がれてんじや…

あーもう…

恥ずかしくて
死にそう…!!



マン土手
ぷっくりしてんなー

鼻ツッコミたくなるくらい
エロいんだけど

はア

はア

だ…
駄目だからね!

触るのはNG!

それで…
どうなの？

んー？

いやだから…
終わりそうかってこと

興奮するけど…
イけるほどじゃ
ないかなあ…

私がかここまで
してるのに
それはないでしょ…っ

やっぱり左手だから
もどかしくてさあ

昨日は溜まってたから
何とかなったけど…

そうだ

ナツキちゃんの
手でシてよ

は……？

ナツキちゃんの
手でシゴいてよ

俺のチンコ

いやいやいや

なに言ってるの！
無理！絶対ムリ！



でもイかないと
終わらないぜ？

う…

大丈夫だって

俺の手の代わりに
するだけだし
これも手伝いのうちだから

なにも
変なことないって

でも…触るのは…

ちよつと
ハードル高いって…

ならこのまま
恥ずかしい時間を
続ける？

ずーっと

それは…

な？

それよりは
マシでしょ

……

ぱぱっとイかせて
終わらせちゃおうぜ

.....どうすれば.....

.....の？.....

簡単
かんたん

カチャカチャ
カチャカチャ



ほら
握って



で、皮ごとゆっくら
上へさせて……

……んんん……

そうそう
もう少し
しっかり握って

くっゅ

くっゅ

くっゅ

……

あー…
それそれ…っ

気持ちいいー…

ナツキちゃん、
チンコシゴきの
才能あるわ

バカ…っ

言われた通り
やってるだけだし…っ

しゅっ

しゅっ

しゅっ



おちんちんって
こんなに固いんだ…

熱いし脈打つてて…
別の生き物みたい…

ドキ

ドキ

あ…
さきっぽから…

なに？
汁？

じゅ…

これって
気持ちよく
なってるんだっけ…

この反応と
ぎこちなさ…

昨日の感じから
もしかしてと思ったが…

処女だなコイツ

マジかよ
ユウマの野球バカ

こんな可愛い彼女と
やってねーとか
ありえねえだろ

だったら
こーゆうのも初めてか？

さめ...

ひゃ...っ

うほお♡
ハリの
あるいいケツ！



ピッチャーならではの
大きな手が
お尻を揉みしだいてくる

その遠慮のない
力強さと

獣じみた呼吸には

ちよ…
ちよつと田中!?

触るのは
ダメだって…っ

田中の性的興奮が
むきだしで現れていた





あつ

くう...う

あつ

あつ

うくう

つく

私の手がそんなに
気持ちいいんだ...

腰ごと震えちゃうくらい
おチンチン
気持ちいいんだ...

しゃっ

しゃっ

しゃっ



そのまま……っ
速く……っ

も……出るから……
そのままっ

ん……っ
ん……っ

ん……っ
ん……っ
ん……っ
ん……っ

ん……っ
ん……っ
ん……っ

ん……っ
ん……っ
ん……っ

くおっ……!!

うわっ

わっ
!?

うわっ



あゝ…出るっ

まだ出る…っ

っあゝ…

わかる…

びくびくして
おちんちんの中を
精液が通つてるのわかる…

まだ手を止めないほうが
いいのかな…

気持ち
よさそうだし…

びくっ
びくっ
びくっ

びくっ

ん

ん

はあ……はあ……

ふう……

田中が
昨日にも負けず劣らずの
大量射精を終えると

しゅわ……

部屋にはすっかり
あの匂いが充満していた



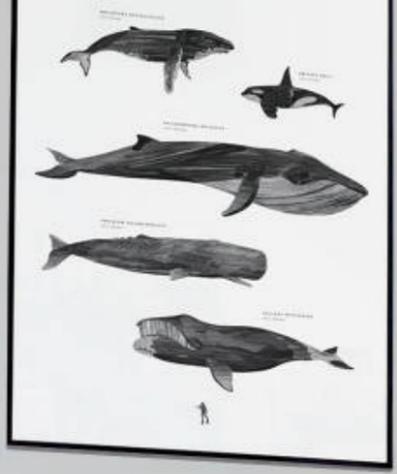
あ〜…
よかったあ…

ありがとな

ナツキちゃんのおかげで
すげえ助かってるわ

え…

う…うん



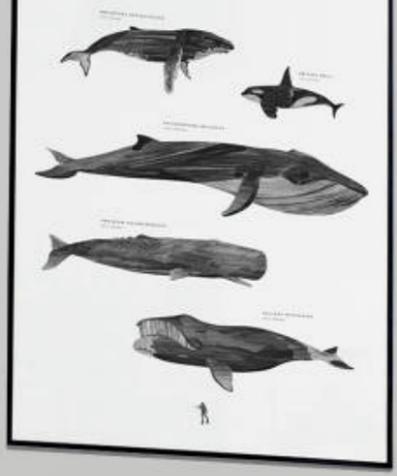
身体にふれられて
しまったことには
納得していなかったが

晴れ晴れとした
表情で礼を言われ
正直悪い気はしなかった

恥ずかしいし
もちろん嫌だけど…

看護みたいなの
ものだと思えば…

これも人助けだよね…



——今日は胸を
見せることになった

